

<内科学講座（消化器内科学部門）>

(A)原著論文

- 1) 森本直樹、磯田憲夫、大竹俊哉、渡邊俊司、津久井舞未子、宮田なつ実、廣澤拓也、長嶺伸彦、菅野健太郎：半量のソラフェニブにより完全奏効が得られた肝細胞癌腹膜播種の1例。肝臓 55(2): 100-105, 2014
- 2) 沼尾規且、畑中恒、矢野智則、牛尾純、富山剛、玉田喜一、山本博徳、菅野健太郎：高齢者の術後再建腸管を有する胆管結石に対するダブルバルーン内視鏡下治療の有用性と安全性。日本高齢消化器病学会誌 16(2): 10-14, 2014
- 3) 大澤博之、三浦義正、井野裕治、佐藤博之、山本博徳：胃疾患におけるBlue Laser Imagingの臨床応用。日本レーザー医学会誌 35: 79-86, 2014
- 4) Hayashi Y, Sunada K, Takahashi H, Shinhata H, Lefor AT, Tanaka A, Yamamoto H: Pocket-creation method of endoscopic submucosal dissection to achieve en bloc resection of giant colorectal subpedunculated neoplastic lesions. Endoscopy; 46: E421-422, 2014
- 5) Hayashi Y, Sunada K, Yamamoto H: Prototype holder adequately supports the overtube in balloon-assisted endoscopic submucosal dissection. Dig Endosc; 26: 682, 2014
- 6) Kumta NA, Yamamoto H, Haber GB: Training the next generation of Western endoscopists in endoscopic submucosal dissection. Gastrointest Endosc; 80: 680-683, 2014
- 7) Morimoto N, Isoda N, Watanabe S, Otake T, Hirosawa T, Tsukui M, Miyata N, Murayama K, Iwashita C, Takaoka Y, Yamamoto H: A case of small hepatocellular carcinoma treated with laparoscopic multipolar radiofrequency ablation with a no-touch ablation procedure.

Clin J Gastroenterol ;7: 510-515, 2014

- 8) Nishimura N, Osawa H, Yano T, Shinhata H, Hayashi Y, Sato H, Sunada K, Sugano K, Yamamoto H: Prevention of Loxoprofen-Induced Small Intestinal Mucosal Injuries by Irsogladine Maleate. J Gastrointest Dig Syst ;3:161, 2014
- 9) Nomoto H, Hayashi Y, Shinozaki S, Yano T, Sunada K, Sasao W, Kitamura A, Ohashi M, Hiyama S, Lefor AK, Yamamoto H: Ulcerative colitis-associated pulmonary nodules with cavity formation successfully treated with mesalazine and granulocyte-monocyte apheresis. Clin J Gastroenterol ; 7: 476-480, 2014
- 10) Osawa H, Yamamoto H: Present and future status of flexible spectral imaging color enhancement and blue laser imaging technology. Dig Endosc; 26 (Suppl 1):105-115, 2014
- 11) Osawa H, Yamamoto H, Miura Y, Sasao W, Ino Y, Satoh H, Satoh K, Sugano K: Blue Laser Imaging Provides Excellent Endoscopic Images of Upper Gastrointestinal Lesions. Video Journal and Encyclopedia of GI Endoscopy; 1: 607–610, 2014
- 12) Shinozaki S, Yamamoto H, Yano T, Sunada K, Hayashi Y, Shinhata H, Sato H, Despott EJ, Sugano K: Favorable long-term outcomes of repeat endotherapy for small-intestine vascular lesions by double-balloon endoscopy. Gastrointest Endosc; 80: 112-117, 2014
- 13) Sugano K: Histamine H₂-receptor antagonists. Pocket Guide to Gastrointestinal Drugs, (Edited by M. Michael Wolfe and Robert C. Lowe) John Wiley & Sons, Ltd. Published 2014 by John Wiley & Sons, Ltd. P.31-43

- 14) Sugano K, Choi MG, Lin JT, Goto S, Okada Y, Kinoshita Y, Miwa H, Chiang CE, Chiba T, Hori M, Fukushima Y, Kim HS, Chang CY, Date M; LAVENDER Study Group: Multinational, double-blind, randomised, placebo-controlled, prospective study of esomeprazole in the prevention of recurrent peptic ulcer in low-dose acetylsalicylic acid users: the LAVENDER study. *Gut*; 63: 1061-1068, 2014
- 15) Sugano K, Osawa H, Satoh K: Clinical management of *Helicobacter pylori*-the Japanese perspective. *Dig Dis*; 32: 281-289, 2014
- 16) Tang S, Hagenmüller F, Sharma P, Yamamoto H, Pohl J: Creating Video Manuscripts for the Video Journal & Encyclopedia of GI Endoscopy: Tips and Comments from the Editors. *Video Journal and Encyclopedia of GI Endoscopy*; 2: 12–14, 2014
- 17) Uemura N, Sugano K, Hiraishi H, Shimada K, Goto S, Uchiyama S, Okada Y, Origasa H, Ikeda Y; MAGIC Study Group: Risk factor profiles, drug usage, and prevalence of aspirin-associated gastroduodenal injuries among high-risk cardiovascular Japanese patients: the results from the MAGIC study. *J Gastroenterol*; 49: 814-824, 2014
- 18) Wada M, Lefor AT, Mutoh H, Yano T, Hayashi Y, Sunada K, Nishimura N, Miura Y, Sato H, Shinhata H, Yamamoto H, Sugano K: Endoscopic ultrasound with double-balloon endoscopy in the evaluation of small-bowel disease. *Surg Endosc* ;28: 2428-2436, 2014
- 19) Watanabe S, Isoda N, Ohtake T, Hirose T, Morimoto N, Aoki K, Ohnishi H, Takahashi M, Sugano K, Okamoto H: Full genome analysis of Philippine indigenous subgenotype IA hepatitis A virus strains from Japanese patients with imported acute hepatitis A. *Hepatol Res* ; 44: 270-279, 2014

- 20) Yamamoto H: Be aware of the fatal risk of air embolism. Dig Endosc; 26: 23, 2014
- 21) Yamamoto H, Miura Y: Duodenal ESD: conquering difficulties. Gastrointest Endosc Clin N Am ;24: 235-244, 2014

(B)学会発表

- 1) 青木怜佳、宮田康史、永山学、宮田なつ実、渡邊俊司、大竹俊哉、森本直樹、磯田憲夫、菅野健太郎：肝原発ガストリノーマの 1 例。日本内科学会関東支部主催第 603 回関東地方会、東京、2014 年 2 月 8 日(抄録集:43, 2014)
- 2) 馬場 勝尚、前田 貢作、関根 沙知、福田 篤久、河原 仁守、辻 由貴、薄井 佳子、小野 滋、矢野 智則、山本 博徳：原因不明の消化管出血に対しダブルバルーン小腸内視鏡検査を施行した症例の検討。第28回日本小児救急医学会学術集会、横浜、2014年6月6日(日本小児救急医学会雑誌 13 (2): 237, 2014)
- 3) 馬場 勝尚、前田 貢作、関根 沙知、福田 篤久、河原 仁守、辻 由貴、薄井 佳子、小野 滋、矢野 智則、山本 博徳：小児下部消化管出血に対するダブルバルーン内視鏡検査。第 30 回日本小児外科学会秋季シンポジウム、兵庫県淡路市、2014 年 11 月 1 日 (日小外会誌 50(6): 1079, 2014)
- 4) 風當ゆりえ、櫻木雅子、宮崎千絵子、芝 聡美、上徳ひろみ、竹原めぐみ、畑中 恒、穂積康夫:内視鏡下経胃的膵管ドレナージにより治療継続が可能となった乳癌膵転移の症例. 第 834 回外科集談会, 東京, 2014 年 9 月 6 日. (第 834 回外科集談会プログラム・抄録集 : p32)
- 5) 蘆田潔、溝上裕士、宗圓聰、河合隆、西村章、菅野健太郎：TAK-438 の NSAID 潰瘍再発抑制における二重盲検比較試験。第 56 回日本消化器病学

会大会、DDW2014, 神戸、2014年10月23日

- 6) 萩原真一郎、中山佳子、工藤孝広、井上幹大、岩間達、角田文彦、矢野智則、渡辺憲治、十河剛、青松友槻、龍城真衣子：小児におけるバルーン内視鏡検査の現状。第88回日本消化器内視鏡学会総会、神戸、2014年10月26日 (Gastroenterol. Endosc. 56 (Suppl.2): 3180, 2014)
- 7) 畑中恒、矢野智則、沼尾規且：(ビデオワークショップ) 術後再建腸管の胆道疾患に対するダブルバルーン内視鏡治療のコツとトラブル回避法。第50回日本胆道学会学術集会、東京、2014年9月26日 (胆道 28(3): 403, 2014)
- 8) 畑中恒、矢野智則、沼尾規且：(合同ワークショップ) 胆管空腸吻合後の肝内結石に対するダブルバルーン内視鏡治療の有用性と課題。第56回日本消化器病学会大会、DDW2014, 神戸、2014年10月26日 (日消誌 111 (臨増) : A818, 2014)
- 9) 畑中恒、矢野智則、沼尾規且、牛尾純、高橋治夫、永山学、宮田康史、永田博之、富山剛、大橋明、玉田喜一、山本博徳、菅野健太郎：胃癌術後再建腸管症例の悪性胆道狭窄に対するダブルバルーン内視鏡を用いた胆道ドレナージの特徴。第100回日本消化器病学会総会、東京、2014年4月25日 (日消誌 111 (臨増) : A405, 2014)
- 10) 畑中恒、矢野智則、沼尾規且、牛尾純、高橋治夫、永山学、永田博之、宮田康史、富山剛、玉田喜一、山本博徳、菅野健太郎：(プレナリーセッション) ダブルバルーン ERCP におけるインジゴカルミン管腔内注入による輸入脚判定の有用性～術式別正解率と挿入時間の検討～。第87回日本消化器内視鏡学会総会、福岡、2014年5月15日 (Gastroenterol. Endosc. 56 (Suppl.1): 1062, 2014)
- 11) 林芳和、砂田圭二郎、山本博徳：新型オーバーチューブ固定具はバルーン内視鏡を用いた大腸 ESD において、助手をオーバーチューブ保持から解放する。第87回日本消化器内視鏡学会総会、福岡、2014年5月16日

(Gastroenterol. Endosc. 56 (Suppl.1): 1122, 2014)

- 12) 林芳和、砂田圭二郎、山本博徳：(ワークショップ) ポケット法は、安全・確実で効率的な大腸 ESD を可能にする。第 88 回日本消化器内視鏡学会総会、DDW2014, 神戸、2014 年 10 月 24 日 (Gastroenterol. Endosc. 56 (Suppl.2): 2959, 2014)
- 13) 廣澤拓也、森本直樹、磯田憲夫：(ワークショップ) 肝細胞癌に対する全麻下腹腔鏡的局所治療の検討—横隔膜下病変を中心に。第 50 回日本肝臓学会総会、東京、2014 年 5 月 29 日 (肝臓 55 (suppl.1): A70, 2014)
- 14) 五十畑則之、根本大樹、歌野健一、大谷泰介、遠藤俊吾、冨樫一智：85 歳以上の高齢者に対する大腸内視鏡検査の妥当性・安全性に関する検討。第 87 回日本消化器内視鏡学会総会、福岡、2014 年 5 月 17 日 (Gastroenterol. Endosc. 56 (Suppl.1): 1330, 2014)
- 15) 池田恵理子、渡邊俊司、小野公平、矢野智則、大原健、藤田有理香、鈴木司、坂谷貴司、山本博徳：腹痛と尿潜血を呈し紫斑出現前に疑い得た高齢発症 Schonlein-Henoch 紫斑病の 1 例。日本内科学会関東支部主催第 610 回関東地方会、東京、2014 年 11 月 8 日 (抄録集：27, 2014)
- 16) 池田奈津子、南建輔、牛尾純、見坂恒明、森澤雄司、松村正巳、苅尾七臣、杉山幸比古、難波克成：初発痙攣を契機に診断された左横 - S 状静脈洞硬膜動静脈瘻の 1 例。第 606 回日本内科学会関東地方会、東京、2014 年 6 月 14 日
- 17) 稲田智、永田博之、北村絢、井野裕治、三浦義正、大澤博之、佐藤貴一、安藤尚克、森田善紀、大西翼、多々良礼音、齊藤倫寛、仁木利郎、福嶋敬宜、山本博徳、菅野健太郎：赤芽球瘍・糖尿病治療中に吐血で発症したサイトメガロウイルス (CMV) 起因性胃潰瘍の 1 症例。日本消化器病学会関東支部第 329 回例会、東京、2014 年 5 月 10 日 (抄録集：34, 2014)

- 18) 井野 裕治、林 芳和、山本 博徳：（ワークショップ）ダブルバルーン内視鏡を使用すれば近位大腸の ESD 困難症例も克服できる。第 100 回日本消化器病学会総会、東京、2014 年 4 月 26 日（日消誌 111（臨増）：A185, 2014）
- 19) 石川 暢夫、木村 貴明、佐久間 康成、磯田 憲夫、八木澤 隆：HBV 再活性化を来した腎レシピエントの 1 例。第 59 回日本透析医学会学術集会・総会、神戸、2014 年 6 月 13 日（日本透析医学会雑誌 47(Suppl. 1)：706, 2014）
- 20) 岩下ちひろ、三浦義正、山本博徳：（ワークショップ）85 歳以上の超高齢者の早期胃癌に対する ESD は安全に施行できる-当科で ESD を施行した 51 例の検討-。第 87 回日本消化器内視鏡学会総会、福岡、2014 年 5 月 15 日（Gastroenterol. Endosc. 56 (Suppl.1)：959, 2014）
- 21) 岩下ちひろ、大竹俊哉、渡邊俊司、宮田なつ実、森本直樹、長嶺伸彦、磯田憲夫、菅野健太郎：当院における肝膿瘍の起因菌・治療の現状。第 100 回日本消化器病学会総会、東京、2014 年 4 月 25 日（日消誌 111（臨増）：A398, 2014）
- 22) 岩下ちひろ、渡邊俊司、宮田なつ実、廣澤拓也、津久井舞未子、竹澤敬人、富山剛、大竹俊哉、森本直樹、磯田憲夫、菅野健太郎、篠崎聡：当院におけるテラプレビル 3 剤併用療法の治療成績とシメプレビル 3 剤併用療法の治療経験。第 56 回日本消化器病学会大会、神戸、2014 年 10 月 24 日（日消誌 111（臨増）：A917, 2014）
- 23) 河合隆、蘆田潔、松本康史、溝上裕士、西村章、菅野健太郎：TAK-438 の LDA（低用量アスピリン）潰瘍再発抑制における二重盲検比較試験。第 56 回日本消化器病学会大会、DDW2014, 神戸、2014 年 10 月 23 日
- 24) 北村絢、佐藤貴一、岩下ちひろ、永田博之、宮田康史、永山学、高橋治夫、井野裕治、坂本博次、三浦義正、大澤博之、菅野健太郎：当院における *Helicobacter pylori* 二次除菌率の検討。第 100 回日本消化器病学会総会、東京、2014 年 4 月 26 日（日消誌 111（臨増）：A412, 2014）

- 25) 南建輔, 宮崎賢治, 牛尾純, 見坂恒明, 松村正巳 : 総胆管結石による胆管炎に門脈血栓症を合併した1例. 第5回 日本プライマリ・ケア連合学会学術大会, 岡山, 2014年5月10日
- 26) 三浦義正, 井野裕治, 山本博徳 : (シンポジウム) 当院における十二指腸ESDの治療成績と基本戦略(ポケット法によるESD)。第87回日本消化器内視鏡学会総会、福岡、2014年5月16日 (Gastroenterol. Endosc. 56 (Suppl.1): 903, 2014)
- 27) 宮田なつ実, 森本直樹, 大竹俊哉, 渡邊俊司, 津久井舞未子, 廣澤拓也, 岩下ちひろ, 長嶺伸彦, 磯田憲夫, 菅野健太郎 : 肝硬変患者におけるグルコース-水素呼吸気ガステストによる小腸内細菌異常増殖(SIBO)の評価。第50回日本肝臓学会総会、東京、2014年5月29日 (肝臓55 (suppl.1): A408, 2014)
- 28) 宮田康史, 三浦義正, 北村絢, 井野裕治, 竹澤敬人, 坂本博次, 新畑博英, 林芳和, 佐藤博之, 矢野智則, 砂田圭二郎, 佐藤貴一, 大澤博之, 山本博徳, 菅野健太郎 : 大腸癌が先行し Cronkhite-Canada 症候群の治療中に肝転移を来した1例。日本消化器病学会関東支部第328回例会、東京、2014年2月22日 (抄録集 : 42, 2014)
- 29) 宮田康史, 矢野智則, 永山学, 井野裕治, 竹澤敬人, 坂本博次, 新畑博英, 三浦義正, 林芳和, 佐藤博之, 砂田圭二郎, 大澤博之, 山本博徳 : (ワークショップ) Peutz-Jeghers 症候群のポリープに対する阻血治療の安全性と病理学的評価を両立させる新戦略。第98回日本消化器内視鏡学会関東地方会、東京、2014年6月14日 (Prog.Dig.Endosc. 85 (suppl): s95, 2014)
- 30) 宮崎賢治, 南建輔, 牛尾純, 見坂恒明, 松村正巳 : 海外渡航歴が存在したために診断に苦慮した大腸憩室炎の1例. 第5回 日本プライマリ・ケア連合学会学術大会, 岡山, 2014年5月10日
- 31) 森本直樹, 磯田憲夫, 大竹俊哉, 渡邊俊司, 廣澤拓也, 宮田なつ実, 津久

井舞未子、岩下ちひろ、長嶺伸彦、菅野健太郎：高齡肝細胞癌に対する全身麻酔下腹腔鏡的ラジオ波治療—multipolar RFA の使用経験。第 18 回日本肝臓学会大会、神戸、2014 年 10 月 23 日 (肝臓 55(Suppl.2): A608, 2014)

- 32) 森本直樹、渡邊俊司、磯田憲夫：(パネルディスカッション) Bipolar RFA system を用いた腹腔鏡的ラジオ波焼灼術。第 40 回日本肝臓学会東部会、東京、2014 年 11 月 27 日 (肝臓 55(Suppl.3): A720, 2014)
- 33) 森田 隆介、岩下 ちひろ、永山 学、矢野 智則、足立 晃正、高木 徹、山本 博徳、菅野 健太郎: Sister Mary Joseph 結節が診断の契機となった進行胃癌の 1 例。第 605 回日本内科学会関東地方会、東京、2014 年 5 月 10 日 (抄録集 : 22, 2014)
- 34) 村山梢、森本直樹、大竹俊哉、渡邊俊司、津久井舞未子、廣澤拓也、宮田なつ実、岩下ちひろ、野本弘章、近藤佳恵、長嶺伸彦、磯田憲夫、菅野健太郎: 当科における肝硬変の成因別病態。第 50 回日本肝臓学会総会、東京、2014 年 5 月 29 日 (肝臓 55 (suppl.1): A434, 2014)
- 35) 村山梢、渡邊俊司、森本直樹：シメプレビル 3 剤併用療法の治療成績。第 40 回日本肝臓学会東部会、東京、2014 年 11 月 27 日 (肝臓 55(Suppl.3): A818, 2014)
- 36) 永田 博之、武藤 弘行、坂本 博次、三浦 義正、宮田 康史、永山 学、高橋 治夫、北村 絢、井野 裕治、新畑 博英、竹澤 敬人、林 芳和、佐藤 博之、矢野 智則、砂田 圭二郎、大澤 博之、佐藤 貴一、山本 博徳、菅野 健太郎: 内視鏡的切除標本による十二指腸球部上皮性腫瘍の免疫組織学的検討。第 100 回日本消化器病学会総会、東京、2014 年 4 月 24 日 (日消誌 111 (臨増) : A344, 2014)
- 37) 永山学、砂田圭二郎、菅野健太郎：(ワークショップ) クロウン病の小腸狭窄に対するダブルバルーン内視鏡を用いたバルーン拡張術は有用である。第 87 回日本消化器内視鏡学会総会、福岡、2014 年 5 月 17 日 (Gastroenterol.

Endosc. 56 (Suppl.1): 1012, 2014)

- 38) 永山学、矢野智則、佐藤博之、永田博之、宮田康史、北村絢、井野裕治、竹澤敬人、坂本博次、新畑博英、三浦義正、林芳和、砂田圭二郎、山本博徳、菅野健太郎：外来ダブルバルーン内視鏡はクローン病の小腸病変の評価に有用である。第 88 回日本消化器内視鏡学会総会、神戸、2014 年 10 月 26 日 (Gastroenterol. Endosc. 56 (Suppl.2): 3173, 2014)
- 39) 根本大樹、林芳和、小野公平、宮田康史、横山健介、村山梢、永山学、竹澤敬人、井野裕治、三浦義正、新畑博英、佐藤博之、坂本博次、矢野智則、砂田圭二郎、大澤博之、山本博徳：(ワークショップ) 二人法トレーニングは大腸 ESD ポケット法の効率的習得を可能にする。第 99 回日本消化器内視鏡学会関東地方会、東京、2014 年 12 月 7 日 (Prog.Dig.Endosc. 86 (suppl): s92, 2014)
- 40) 根本大樹、歌野健一、大谷泰介、五十畑則之、遠藤俊吾、富樫一智：大腸から始める ESD、胃 ESD の習練は必要か？第 87 回日本消化器内視鏡学会総会、福岡、2014 年 5 月 16 日 (Gastroenterol. Endosc. 56 (Suppl.1): 1126, 2014)
- 41) 根本大樹、歌野健一、富樫一智：(ワークショップ) 挿入困難例に対するダブルバルーン大腸内視鏡検査の位置づけ。第 100 回日本消化器病学会総会、東京、2014 年 4 月 26 日 (日消誌 111 (臨増) : A184, 2014)
- 42) 根本大樹、歌野健一、富樫一智：(シンポジウム) Blue Laser Imaging 拡大内視鏡所見による大腸 T1b 癌の診断。第 88 回日本消化器内視鏡学会総会、DDW2014, 神戸、2014 年 10 月 24 日 (Gastroenterol. Endosc. 56 (Suppl.2): 2861, 2014)
- 43) 沼尾規且、畑中恒、玉田喜一：(ワークショップ) 高齢者での術後再建腸管の胆管結石に対するダブルバルーン内視鏡下治療。第 100 回日本消化器病

学会総会、東京、2014年4月26日（日消誌111（臨増）：A204, 2014）

- 44) 沼尾規且、畑中恒、矢野智則、横山健介、牛尾純、富山剛、玉田喜一、山本博徳：胆管空腸吻合後の胆管内異物除去に対してダブルバルーン内視鏡が有用であった5例。第50回日本胆道学会学術集会、東京、2014年9月27日（胆道28(3): 586, 2014）
- 45) 沼尾規且、牛尾純、玉田喜一：（パネルディスカッション）EUS-FNA（超音波内視鏡下穿刺吸引法）の成績。第98回日本消化器内視鏡学会関東地方会、東京、2014年6月15日（Prog.Dig.Endosc. 85 (suppl): s86, 2014）
- 46) 沼尾規且、牛尾純、横山健介、畑中恒、富山剛、玉田喜一、山本博徳、斉藤倫寛、福嶋敬宜：当院における膵神経内分泌腫瘍（PNET）診断の現状。第88回日本消化器内視鏡学会総会、神戸、2014年10月24日（Gastroenterol. Endosc. 56 (Suppl.2): 3057, 2014）
- 47) 沼尾規且、牛尾純、横山健介、畑中恒、富山剛、玉田喜一、山本博徳、菅野健太郎：当院における膵仮性嚢胞およびWalled-off necrosis (WON)に対する治療戦略。第87回日本消化器内視鏡学会総会、福岡、2014年5月16日（Gastroenterol. Endosc. 56 (Suppl.1): 1135, 2014）
- 48) 奥山貴文、相良由佳、隈部綾子、牛尾純、見坂恒明、森澤雄司、松村正巳、苅尾七臣、杉山幸比古：早期の治療介入により救命できた粟粒結核に続発した急性呼吸窮迫症候群（ARDS）の1例。日本内科学会関東支部主催第610回関東地方会、東京、2014年11月8日（抄録集：41, 2014）
- 49) 小野公平、後藤昌英、窪木大悟、山岡正治、杉山照幸、西野一三：詳細な病歴聴取から診断に至ったMELASの成人例。第604回日本内科学会関東地方会、東京、2014年3月8日
- 50) 小野公平、牛尾純、横山健介、沼尾規且、畑中恒、富山剛、玉田喜一、山本博徳：COAXIS(Gadelius medical 社)が治療に有用であった肝内胆管結石の1例。第99回日本消化器内視鏡学会関東地方会、東京、2014年12月7

日(Prog.Dig.Endosc. 86 (suppl): s118, 2014)

- 51) 小野 公平、渡邊 俊司、森本 直樹、山本 博徳：HCCとの鑑別が困難であった肝腫瘤の1例。第331回日本消化器病学会関東支部例会、東京、2014年9月20日
- 52) 相良裕一、坂本博次、矢野智則、永山学、竹澤敬人、新畑博英、井野裕治、三浦義正、林芳和、佐藤博之、砂田圭二郎、大澤博之、山本博徳：Peutz-Jeghers 症候群—39 例の臨床経過の考察—。第 88 回日本消化器内視鏡学会総会、神戸、2014 年 10 月 26 日 (Gastroenterol. Endosc. 56 (Suppl.2): 3180, 2014)
- 53) 相良裕一、矢野智則、北村絢、高橋治夫、宮田なつ実、竹澤敬人、坂本博次、新畑博英、井野裕治、林芳和、佐藤博之、砂田圭二郎、山本博徳、菅野健太郎：Over-The-Scope-Clip (OTSC)を用いた内視鏡的空腸—S 状結腸瘻閉鎖術で盲係蹄症候群を治療し得た一例。第 87 回日本消化器内視鏡学会総会、福岡、2014 年 5 月 16 日 (Gastroenterol. Endosc. 56 (Suppl.1): 1275, 2014)
- 54) 坂本博次、矢野智則、井野裕治、林芳和、北村絢、竹澤敬人、新畑博英、三浦義正、佐藤博之、砂田圭二郎、山本博徳、菅野健太郎：Peutz-Jeghers 症候群の小腸ポリープに対する内視鏡治療完了後に行うカプセル内視鏡検査は内視鏡治療再開時期の判断に有用である。第 87 回日本消化器内視鏡学会総会、福岡、2014 年 5 月 15 日 (Gastroenterol. Endosc. 56 (Suppl.1): 1075, 2014)
- 55) 眞田幸弘、川野陽一、矢野智則、畑中恒、浦橋泰然、井原欣幸、岡田憲樹、山田直也、平田雄大、森嶋計、三木厚、兼田裕司、笹沼英紀、佐久間康成、安田是和、山本博徳、水田耕一：当施設における生体肝移植後胆管空腸吻合部閉塞に対する Rendezvous penetration method の治療成績。第 26 回日本肝胆膵外科学会・学術集会、和歌山市、2014 年 6 月 12 日 (第 26 回日本肝

胆膵外科学会・学術集会プログラム抄録集：425)

- 56) 佐藤博之、三浦義正、宮田康史、山本博徳、菅野健太郎：過形成性ポリポーシス 24 例の検討。第 111 回日本内科学会総会・講演会、東京、2014 年 4 月 12 日(日本内科学会雑誌 103(臨増)：186, 2014)
- 57) 佐藤博之、矢野智則、坂本博次、三浦義正、新畑博英、井野裕治、永山学、竹澤敬人、林芳和、砂田圭二郎、山本博徳：クローン病に対して生物学的製剤と免疫調整剤を使用中に中枢神経原発悪性リンパ腫を発症した 1 例。日本消化器病学会関東支部第 332 回例会、東京、2014 年 12 月 13 日(抄録集：43, 2014)
- 58) 佐藤雅史、根本大樹、吉田友直、村山梢、林芳和、竹澤敬人、井野裕治、三浦義正、新畑博英、佐藤博之、坂本博次、矢野智則、砂田圭二郎、大澤博之、山本博徳：上腸間膜起始部狭窄による反復性虚血性腸炎の一例。第 99 回日本消化器内視鏡学会関東地方会、東京、2014 年 12 月 7 日 (Prog.Dig.Endosc. 86 (suppl): s130, 2014)
- 59) 篠崎聡、山本博徳：新しいクリップデバイスは優れた開閉機能と位置調整能力を有することで内視鏡治療を安全かつ容易にする。第 88 回日本消化器内視鏡学会総会、神戸、2014 年 10 月 26 日 (Gastroenterol. Endosc. 56 (Suppl.2): 3150, 2014)
- 60) 篠崎聡、山本博徳、矢野智則、砂田圭二郎、林芳和、佐藤博之、新畑博英、井野裕治、菅野健太郎：小腸血管性病変の再出血例にダブルバルーン内視鏡による止血術を繰り返すことで長期予後を改善できる。第 87 回日本消化器内視鏡学会総会、福岡、2014 年 5 月 17 日 (Gastroenterol. Endosc. 56 (Suppl.1): 1156, 2014)
- 61) 砂田圭二郎、林芳和、山本博徳：(シンポジウム) ポケット法を用いた大腸 ESD は、Is 型腫瘍に対して有用である。第 87 回日本消化器内視鏡学会総会、福岡、2014 年 5 月 16 日 (Gastroenterol. Endosc. 56 (Suppl.1): 878, 2014)

- 62) 竹澤敬人、林俊治、永山学、井野裕治、坂本博次、新畑博英、三浦義正、林芳和、佐藤博之、矢野智則、砂田圭二郎、足立吉數、山本博徳：腸管スピロヘータ症 11 症例の検討。第 56 回日本消化器病学会大会、神戸、2014 年 10 月 23 日（日消誌 111（臨増）：A900, 2014）
- 63) 滝 直也、隈部 綾子、西村 芳興、牛尾 純、見坂 恒明、松村 正巳：食道アカラシアによる繰り返す嘔吐から高度の代謝性アルカローシスを呈した 1 例。第 5 回 日本プライマリ・ケア連合学会学術大会、岡山、2014 年 5 月 10 日
- 64) 谷口理文、小泉 大、佐田友 藍、近藤泰雄、高岡良成、廣澤拓也、大橋明、木口英子：術前診断可能であった胆嚢管十二指腸瘻を伴う総胆管結石症の 1 例。第 50 回日本胆道学会学術集会、東京、2014 年 9 月 27 日
- 65) 田野茂夫、横山健介、福田久、平岡友二、吉本多一郎、仁木利郎：DIC を併発し急激な経過を辿った胃癌の 1 例。第 609 回日本内科学会関東地方会、東京、2014 年 10 月 11 日
- 66) 富樫一智、五十畑則之、根本大樹、歌野健一、大谷泰介、添田暢俊、遠藤俊吾：切除後出血ゼロを目指す大腸ポリープ切除法：cold snare polypectomy. 第 87 回日本消化器内視鏡学会総会、福岡、2014 年 5 月 16 日（Gastroenterol. Endosc. 56 (Suppl.1): 1125, 2014）
- 67) 富山剛、吉澤充代、當摩祥子、宮下洋： *Helicobacter pylori* (HP) 除菌後の血清 HP IgG 抗体価の長期的推移。第 42 回日本総合健診医学会大会、東京、2014 年 1 月 31 日（日本総合健診医学会誌 41(1): 176, 2014）
- 68) 宇賀神ららと、矢野智則、北村絢、井野裕治、牛尾純、三浦義正、林芳和、佐藤博之、砂田圭二郎、山本博徳、菅野健太郎：肥満に伴う巨大食道裂孔ヘルニア付近の胃粘膜傷害(Cameron lesion)による慢性鉄欠乏性貧血の一例。日本消化器病学会関東支部第 328 回例会、東京、2014 年 2 月 22 日（抄録集：32, 2014）

- 69) 牛尾純、沼尾規且、横山健介、畑中恒、富山剛、玉田喜一、山本博徳、菅野健太郎：膵管内乳頭粘液性腫瘍 (IPMN) の経過観察における FUJIFILM 社 EG530-UR の有用性。第 100 回日本消化器病学会総会、東京、2014 年 4 月 26 日 (日消誌 111 (臨増) : A328, 2014)
- 70) 牛尾純、沼尾規且、横山健介、畑中恒、富山剛、玉田喜一、山本博徳、菅野健太郎：当院における膵仮性嚢胞および Walled-off necrosis(WON)に対する治療戦略。第 100 回日本消化器病学会総会、東京、2014 年 4 月 26 日 (日消誌 111 (臨増) : A332, 2014)
- 71) 牛尾純、横山健介、沼尾規且、畑中恒、富山剛、玉田喜一、山本博徳：当院における interventional EUS の成績と教育。第 88 回日本消化器内視鏡学会総会、神戸、2014 年 10 月 24 日 (Gastroenterol. Endosc. 56 (Suppl.2): 3058, 2014)
- 72) 牛尾純、横山健介、沼尾規且、畑中恒、富山剛、玉田喜一、山本博徳、菅野健太郎：IPMN の経過観察において FUJIFILM 社 EG530-UR を用いた消化管観察を付加する利点。第 87 回日本消化器内視鏡学会総会、福岡、2014 年 5 月 16 日 (Gastroenterol. Endosc. 56 (Suppl.1): 1136, 2014)
- 73) 横山健介、畑中恒、矢野智則、沼尾規且、牛尾純、富山剛、玉田喜一、山本博徳：ダブルバルーン内視鏡が有用であった肝門部空腸吻合術後胆道閉鎖症の一例。第 50 回日本胆道学会学術集会、東京、2014 年 9 月 27 日 (胆道 28(3): 585, 2014)
- 74) 吉田友直、渡邊俊司、原鉄人、沼尾規且、牛尾純、畑中恒、森政樹、田中亨、玉田喜一、菅野健太郎：閉塞性黄疸にて発症した後腹膜腫瘍に対し EUS-FNA が有用であった 1 例。日本消化器病学会関東支部第 328 回例会、東京、2014 年 2 月 22 日 (抄録集 : 30, 2014)
- 75) Ando N, Ushio J, Kenzaka T, Matsumura M: Military tuberculosis mimicking peritoneal metastasis. Diagnostic Error in Medicine 7th International Conference, Atlanta, USA, September 16, 2014

- 76) Hatanaka H, Yano T, Numao N, Yokoyama K, Ushio J, Tomiyama T, Tamada K, Yamamoto H: Efficacy of indigo carmine method in identifying the afferent limb during double-balloon ERCP. Asian Pacific Digestive Week 2014, Bali, Indonesia, November 24, 2014 (Journal of Gastroenterology and Hepatology 29 (Suppl. 3): 139, 2014)
- 77) Kawai T, Ashida K, Matsumoto Y, Mizokami Y, Oda K, Saito K, Funao N, Nishimura A, Sugano K: TAK-438 versus lansoprazole 15 mg for secondary prevention of peptic ulcers associated with low-dose aspirin therapy: Results of a phase 3 trial. Annual Meeting of AGA, DDW 2014, Chicago, USA, May 6, 2014
- 78) Miura Y, Ino U, Hayashi Y, Sasao W, Takahashi H, Nagayama M, Takezawa T, Sakamoto H, Shinhata H, Sato H, Tano T, Sunada K, Osawa H, Lefor A T, Yamamoto H: The pocket-creation method (PCM) makes endoscopic submucosal dissection feasible for duodenal neoplasms. APDW2014, Bali Nusa Dua Convention Center, Bali, Indonesia, November 22-25, 2014
- 79) Mizokami Y, Ashida K, Soen S, Kawai T, Oda K, Saito K, Funao N, Nishimura A, Sugano K: TAK-438 versus Lansoprazole 15 mg for secondary prevention of peptic ulcers associated with non-steroidal anti-inflammatory drug (NSAID) therapy: Results of a phase 3 trial. Annual Meeting of AGA, DDW 2014, Chicago, USA, May 6, 2014
- 80) Nemoto D, Utano K, Endo S, Isohata N, Otani T, Hewett DG, Togashi K: Ultra-thin versus pediatric instruments for colonoscopy in older female patients: a randomized trial. 2014 ASGE Meeting, DDW 2014, Chicago, USA, May 6, 2014
- 81) Nemoto D, Utano K, Otani T, Isohata N, Endo S, Lefor A, Togashi K: Education for Colonic Endoscopic Submucosal Dissection (ESD): Is

Gastric ESD a Prerequisite for the Novice? 2014 ASGE Meeting, DDW 2014, Chicago, USA, May 6, 2014

- 82) Sakamoto H, Asahara T, Chonan O, Yuki N, Mutoh H, Hayashi S, Yamamoto H, Sugano K: Comparative analysis of gastrointestinal bacterial microbiota between normal and CDX2 transgenic mice. UEGW2014, Vienna, Austria, October 21, 2014
- 83) Sugano K: Is it time for re-shaping functional dyspepsia? Asian-Pacific Single Topic Conference, Tagaytay City, Philippines, January 11, 2014
- 84) Sugano K: *Helicobacter pylori* infection and dyspepsia. Kyoto Global Consensus Conference on *H. pylori* gastritis, Kyoto, Japan, January 31, 2014
- 85) Sugano K: Process of the Kyoto Consensus development. Kyoto Global Consensus Conference on *H. pylori* gastritis, Kyoto, Japan, January 31, 2014
- 86) Sugano K: Report on Kyoto Global Consensus Conference on *H. pylori* gastritis European *Helicobacter* Research Group Meeting, Rome, Italy, September 12, 2014
- 87) Sugano K, Ang TL: Barrett's Esophagus in Asia. APDW2014, Bali, Indonesia, November 23, 2014
- 88) Sunada K, Hayashi Y, Shinhata H, Nagayama M, Takezawa T, Sakamoto H, Ino Y, Miura Y, Yano T, Sato H, Lefor A T, Yamamoto H: The 'Pocket-Creation Method' facilitates colorectal ESD for giant sessile and subpedunculated neoplastic lesions. APDW 2014, Bali, Indonesia, November 25, 2014

(C)著書・総説

- 1) 浅川岳士、菅野健太郎：ガストリン刺激試験。パーフェクトガイド検査値事典（第2版）（監修：中原一彦）総合医学社、2014年7月20日(第2版第1刷発行) P. 194
- 2) 浅川岳士、菅野健太郎：キシロース(Xyl) (D-キシロース)吸収試験。パーフェクトガイド検査値事典（第2版）（監修：中原一彦）総合医学社、2014年7月20日(第2版第1刷発行) P. 195
- 3) 浅川岳士、菅野健太郎：脂肪消化吸收試験。パーフェクトガイド検査値事典（第2版）（監修：中原一彦）総合医学社、2014年7月20日(第2版第1刷発行) P. 196
- 4) 浅川岳士、菅野健太郎：BT-PABA 試験（PFD 試験、PABA 排泄率）。パーフェクトガイド検査値事典（第2版）（監修：中原一彦）総合医学社、2014年7月20日(第2版第1刷発行) P. 197
- 5) 畑中恒、菅野健太郎：スキルス胃癌マウスモデル。日本臨床 72 (Suppl 1): 624-627, 2014
- 6) 畑中恒、矢野智則、沼尾規且、牛尾純、岩下ちひろ、高橋治夫、宮田康史、永田博之、永山学、富山剛、玉田喜一、山本博徳、菅野健太郎：【消化管術後例における胆膵治療内視鏡】 Roux-en-Y 再建例における DBE を用いた胆膵内視鏡治療のコツ。胆と膵 35(2) : 129-136, 2014
- 7) 畑中恒、矢野智則、沼尾規且、横山健介、角田真人、岩下ちひろ、宮田康史、根本大樹、小野公平、宇賀神ららと、牛尾純、富山剛、玉田喜一、山本博徳：【肝胆膵診療の New Horizon】術後腸管における胆道アプローチ；ダブルバルーン内視鏡の有用性。肝胆膵 69(6) : 1037-1043, 2014
- 8) 畑中恒、矢野智則、沼尾規且、横山健介、牛尾純、玉田喜一、山本博徳：

【消化器疾患に対する内視鏡的アプローチの最新情報】 術後再建腸管に対するダブルバルーン内視鏡を用いた胆膵内視鏡治療。映像情報メディカル 46(9) : 824-828, 2014

- 9) 林芳和, 砂田 圭二郎, 齋藤 倫寛, 山本 博徳 : 【スキルアップESD】 視野確保とトラクションの工夫 大腸ESD、トンネル法からポケット法への進化。消化器内視鏡 26(9): 1421-1425, 2014
- 10) 林 芳和、山本 博徳 : BLI 拡大観察 Case③。大腸腫瘍診断 改訂版 (編集: 田中信治) 羊土社、2014年11月10日(第2版第1刷発行) P.260-261
- 11) 林芳和, 山本 博徳 : ESD 手技の工夫 ポケット法(pocket-creation method;PCM)のコツ。臨床消化器内科 29(11): 1520-1523, 2014
- 12) 林 芳和、矢野 智則、山本 博徳: [小腸疾患内視鏡治療の最前線] 小腸腫瘍に対するバルーン内視鏡を用いた治療の進歩。Modern Physician 34(5): 559-562, 2014
- 13) 磯田 憲夫 : (特集 肝胆膵領域の光学医療;一見に如かず)腹腔鏡検査が有用な全身性疾患。肝胆膵 69 : 265-269, 2014
- 14) 井野 裕治、山本 博徳: カプセル内視鏡、ダブルバルーン内視鏡。医学のあゆみ 249 (5): 419, 2014
- 15) 三浦 義正、井野 裕治、林 芳和、山本 博徳: 【スキルアップ ESD】 ESD 処置具をマスターする SAFEKnife の特徴とその使い方。消化器内視鏡 26(9): 1379-1383, 2014
- 16) 三浦義正、山本博徳 : 「SAFEKnife V」「SAFEKnife H」を用いた ESD の適応と使用の注意点。臨床消化器内科 29(2): 234-236, 2014
- 17) 永山 学、矢野 智則、林 芳和、沼尾 規且、北村 絢、井野 裕治、竹澤 敬

人、新畑 博英、三浦 義正、佐藤 博之、坂本 博次、砂田 圭二郎、山本 博徳、菅野 健太郎：クローン病難治例の診断と治療 クローン病の難治性小腸狭窄に対するステロイド局注併用内視鏡的バルーン拡張術は安全で有効である。栄養-評価と治療 31 (1): 75, 2014

- 18) 永山 学、矢野 智則、山本 博徳：＜正常小腸と診断機器 基礎編 03＞：バルーン内視鏡 (DBE)。これで納得！画像で見ぬく消化器疾患 vol.3 小腸 (編集:渡辺 守、大塚 和朗)医学出版、2014 年 10 月 20 日初版発行、p.22-24
- 19) 永山 学、矢野 智則、山本 博徳：＜正常小腸と診断機器 応用編 03＞：バルーン内視鏡 (DBE)。これで納得！画像で見ぬく消化器疾患 vol.3 小腸 (編集:渡辺 守、大塚 和朗)医学出版、2014 年 10 月 20 日初版発行、p.25-29
- 20) 永山学、矢野智則、山本博徳：Crohn 病 小腸病変の新しい診断方法。臨床と研究 91(8): 1044-1050, 2014
- 21) 根本大樹、歌野健一、富樫一智：BLI 拡大観察 Case②。大腸腫瘍診断 改訂版 (編集:田中信治) 羊土社、2014 年 11 月 10 日(第 2 版第 1 刷発行) P.258-259
- 22) 根本大樹、矢野智則、山本博徳：小腸内視鏡。臨床外科 69(9): 1059-1063, 2014
- 23) 野口地塩、菅野健太郎：ガストリン。パーフェクトガイド検査値事典 (第 2 版) (監修：中原一彦) 総合医学社、2014 年 7 月 20 日(第 2 版第 1 刷発行) P.280
- 24) 野口地塩、菅野健太郎：ニューロテンシン(NT)。パーフェクトガイド検査値事典 (第 2 版) (監修：中原一彦) 総合医学社、2014 年 7 月 20 日(第 2 版第 1 刷発行) P.281
- 25) 大澤博之：患者目線から考える上部消化管内視鏡における画像強調診断。

鹿児島市医報 53: 22-28, 2014

- 26) 大澤博之, 三浦義正, 井野裕治, 佐藤博之, 竹澤敬人, 三枝充代, 佐藤貴一, 山本博徳, 菅野健太郎: BLI: 有用性と使用方法のコツ —胃観察—. 消化器内視鏡 26(5): 707-717, 2014
- 27) 大澤博之, 三浦義正, 井野裕治, 竹澤敬人, 三枝充代, 山本博徳: 新型極細径内視鏡(EG-580NW, EG-580NW2, EG-L580NW)による新しい食道癌・胃癌観察法。消化器内視鏡 26(11): 1854-1864, 2014
- 28) 坂本 博次、北村 絢、竹澤 敬人、新畑 博英、林 芳和、佐藤 博之、矢野 智則、砂田 圭二郎、山本 博徳: 【日常遭遇する大腸炎の鑑別-内視鏡を中心に】 アメーバ性大腸炎。Intestine 18 (4): 397-402, 2014
- 29) 坂本 博次、山本 博徳: <非腫瘍性疾患 基礎編 32> : Peutz-Jeghers ポリープ。これで納得! 画像で見ぬく消化器疾患 vol.2 大腸 (編集:渡辺 守、田中 信治) 医学出版、2014年10月20日初版発行、p.99
- 30) 坂本 博次、山本 博徳: <ポリポース 基礎編 04> : Peutz-Jeghers 症候群。これで納得! 画像で見ぬく消化器疾患 vol.2 大腸 (編集:渡辺 守、田中 信治) 医学出版、2014年10月20日初版発行、p.194
- 31) 坂本 博次、山本 博徳: <ポリポース 応用編 04> : Peutz-Jeghers 症候群。これで納得! 画像で見ぬく消化器疾患 vol.2 大腸 (編集:渡辺 守、田中 信治) 医学出版、2014年10月20日初版発行、p.195-196
- 32) 坂本博次、矢野 智則: 小腸出血の診断と内視鏡治療。Modern Physician 34(5): 568-571, 2014
- 33) 佐藤貴一、菅野健太郎: わが国における NSAIDs 起因性消化管傷害の特徴。THE GI FOREFRONT 10(1): 23-25, 2014

- 34) 佐藤貴一、菅野健太郎：抗血栓療法と消化管出血対策 日本臨床 72: 1325-1330, 2014
- 35) 新畑博英、山本博徳、林芳和、佐藤博之、三浦義正、井野裕治、北村絢、砂田圭二郎：大腸 ESD の偶発症対策。臨床消化器内科 29(2): 215-220, 2014
- 36) 菅野健太郎：京都国際コンセンサス会議について。THE GI FOREFRONT 10(2): 104-107, 2014
- 37) 菅野健太郎：脳腸相関。Medical Practice 31(12): 2004-2007, 2014
- 38) 菅野健太郎：消化器病学から内科学へのメッセージ。日本内科学会関東地方会第 600 回記念誌、日本内科学会関東地方会発行、2014 年 9 月 1 日発行、P.30-38
- 39) 菅野健太郎：消化器疾患。ガイドラインに基づく臨床指針 改訂第 11 版(監修：福井次矢) エルゼビア・ジャパン、2014 年 4 月 1 日(改訂第 11 版第 1 刷発行)、P.115-183
- 40) 菅野健太郎：両論文に対するコメント。Frontiers in Gastroenterology 19(3): 194-195, 2014
- 41) 菅野健太郎：日本消化器病学会ガイドラインのこれから。CLINICIAN 61(629):548-553, 2014
- 42) 砂田圭二郎：Q&A 長期に嘔吐症状が続いた若年男性。日消誌 111(6): 1157, 2014
- 43) 砂田圭二郎：異物。これで納得！画像で見ぬく消化器疾患 vol.3 小腸(編集:渡辺 守) 医学出版、2014 年 10 月 20 日初版発行、p.161-162
- 44) 砂田 圭二郎、山本 博徳：スコープの種類と選択。大腸 EMR・ESD【改訂

版】（編集:田中 信治）羊土社、2014年発行、p.111-116

- 45) 砂田 圭二郎、山本 博徳：スコープの操作性が不良な場合の対策。大腸EMR・ESD【改訂版】（編集:田中 信治）羊土社、2014年発行、p.156-159
- 46) 竹澤 敬人、高橋 治夫、北村 絢、井野 裕治、坂本 博次、新畑 博英、三浦 義正、林 芳和、佐藤 博之、矢野 智則、砂田 圭二郎、山本 博徳：【早く上達する大腸内視鏡挿入法】バルーン内視鏡の応用。消化器内視鏡 26(3): 445-453, 2014
- 47) 竹澤 敬人、矢野 智則、砂田 圭二郎、山本 博徳：手技の解説 バルーン内視鏡を用いた大腸内視鏡挿入法のコツ。Gastroenterol. Endosc. 56(6): 2000-2010, 2014
- 48) 玉田喜一、畑中恒、牛尾純、沼尾規且、横山健介、富山剛、大橋明、山本博徳：内視鏡的乳頭バルーン拡張術(EPBD)の基本手技と結石除去のコツ。胆と膵 35(6):507-509, 2014
- 49) 山本博徳：ダブルバルーン内視鏡による小腸内視鏡治療の進歩。日本内科学会雑誌 103(3): 619-624, 2014
- 50) 山本 博徳：【リレーエッセイ 時間の風景】何を求めて人は戦うのか？ Medical Tribune 47 (39): 34, 2014
- 51) 山本 博徳：Digestシリーズ 小腸内視鏡開発の歴史(Vol.1) 総論 小腸内視鏡開発の歴史。Medical Science Digest 40 (13): 618-620, 2014
- 52) 矢野智則：内視鏡治療～クローン病～。現場のエキスパートが教える 実践!IBD診療（編集：渡辺守、久松理一、渡辺憲治）医学出版、2014年9月15日発行、 P. 160-163

- 53) 矢野智則：小腸血管性病変。 消化器病診療(第2版) (編集：日本消化器病学会) 医学書院、2014年10月31日発行、P. 77-80
- 54) 矢野智則, 砂田圭二郎, 佐藤博之, 林芳和, 三浦義正, 新畑博英, 坂本博次, 井野裕治, 竹澤敬人, 永山学, 大澤博之, 山本博徳:小腸潰瘍の鑑別診断 内視鏡診断を中心に。 胃と腸 49(9): 1283-1291, 2014
- 55) 矢野智則, 山本博徳: 【消化管癌内視鏡治療の最前線】 小腸内視鏡治療の最前線。 医学のあゆみ 250:955-59, 2014
- 56) 矢野智則, 山本博徳: (第 2 章)消化器 小腸出血性病変。 内科 113(6): 1056-1057, 2014
- 57) 矢野智則、山本博徳：小腸内視鏡。 消化器病診療(第2版) (編集：日本消化器病学会) 医学書院、2014年10月31日発行、P. 284-287

(D)その他

- 1) 畑中恒：(症例検討会) リパクレオンが有効であった非代償期慢性膵炎の 2 例。小山・下野地区 消化器疾患連携の会、小山市、2014 年 6 月 26 日
- 2) 畑中恒：(講演) 臨床における胆管炎・胆嚢炎の病態、治療戦略。旭化成ファーマ 社内勉強会、宇都宮市、2014 年 7 月 24 日
- 3) 畑中恒、林毅、杉森一哉：(ブラックファーストセミナー) Impressive Case なぜ胆膵内視鏡医を目指したのか。第 88 回日本消化器内視鏡学会総会、神戸、2014 年 10 月 24 日
- 4) 林芳和：(講演) 新しい ESD ストラテジー ポケット法 Pocket-creation

method (PCM). 第 5 回 栃木 ESD フォーラム、宇都宮、2014 年 9 月 24 日

- 5) 林 芳和、砂田 圭二郎、山本 博徳：(セッション) Pocket-creation method (PCM) は剥離困難に陥らない大腸ESDを実現する。 第14回EMR/ESD研究会、東京、2014年7月13日
- 6) 磯田憲夫：(特別講演) 集学的治療と sorafenib. 秋田県肝癌治療フォーラム、秋田、2014 年 5 月 22 日
- 7) 磯田憲夫：(特別講演) B 型慢性肝炎の最新治療。両毛肝炎学術講演会、足利、2014 年 7 月 18 日
- 8) 磯田憲夫：(講演) 肝炎助成診断書記載について(内服 2 剤治療を含めて)。第 8 回栃木県肝炎専門医講習会、獨協医科大学、2014 年 10 月 30 日
- 9) 磯田憲夫：(特別講演) 集学的治療と sorafenib. 第 3 回信州肝癌分子標的治療講演会、松本、2014 年 10 月 31 日
- 10) 宮田康史、矢野智則、相良裕一、宮田なつ実、竹澤敬人、坂本博次、新畑博英、井野裕治、林芳和、佐藤博之、砂田圭二郎、山本博徳：Over-The-Scope-Clip(OTSC)を用いた内視鏡的空腸—S 状結腸瘻閉鎖術で盲係蹄症候群を治療し得た一例。第 18 回栃木県腸疾患研究会、宇都宮市、2014 年 11 月 1 日
- 11) 森本直樹：(講演) 知っておきたい肝臓の病気。市民公開講座 肝疾患の病態と治療 2014, 下野市、2014 年 1 月 19 日
- 12) 森本直樹：(講演) C 型肝炎に関する最近の話題。栃木市病診連携ネットワーク研究会、栃木市、2014 年 6 月 16 日
- 13) 森本直樹：(講演) C 型肝炎に関する最近の話題。小山肝炎懇話会、小山市、2014 年 7 月 10 日

- 14) 森本直樹：(Lecture) 肝細胞癌の基礎知識。T-CARE, 自治医科大学、2014年8月27日
- 15) 森本直樹：(講演) 肝硬変の病態・治療と栄養療法。下野肝疾患治療講演会、下野市、2014年9月11日
- 16) 森本直樹：(講演) C型肝炎全例治癒に向けた治療戦略—IFN-free 治療時代の幕開け—。ウイルス性肝炎治療セミナー、小山市、2014年9月18日
- 17) 森本直樹：(ディスカッサント) 先生方の質問によるディスカッション。第20回栃木県肝臓フォーラム、宇都宮市、2014年10月2日
- 18) 森本直樹：(講演) DCV/ASV の使用経験。栃木県ダクラタスビル・アスナプレビル発売記念講演会、宇都宮市、2014年10月9日
- 19) 森本直樹：(講演) 慢性肝臓病の基礎知識と B型肝炎治療の進歩。市民公開講座 肝疾患の病態と治療 2014, 宇都宮市、2014年11月3日
- 20) 森本直樹：(講演) C型肝炎全例治癒に向けた治療戦略—IFN-free 治療で何が変わるのか—。宇都宮市 C型肝炎 小セミナー、宇都宮市、2014年11月14日
- 21) 森本直樹：(講演) 消化器がんの低侵襲治療。栃木開成会、宇都宮市、2014年11月16日
- 22) 森本直樹、磯田憲夫：(講演) 当院におけるソラフェニブの治療経験。ネクサバール HCC セミナー、東京、2014年3月29日
- 23) 森本直樹、磯田憲夫、渡邊俊司、大竹俊哉、廣澤拓也、村山梢、岩下ちひろ、宮田なつ実、津久井舞未子、高岡良成：(講演) 当院におけるソラフェニブの治療経験。第7回栃木肝細胞癌セミナー、宇都宮市、2014年7月16日

- 24) 森本直樹、渡邊俊司、磯田憲夫：全身麻酔下腹腔鏡的ラジオ波治療の検討—multipolar RFA の使用経験—。第 50 回日本肝癌研究会、京都、2014 年 6 月 6 日
- 25) 森本直樹、渡邊俊司、磯田憲夫：肝細胞癌に対する全身麻酔下腹腔鏡的ラジオ波治療—手技の工夫と multipolar RFA の使用経験—。第 50 回日本肝癌研究会、京都、2014 年 6 月 6 日
- 26) 根本 大樹、砂田 圭二郎、篠崎 聡、永山 学、矢野 智則、小野 公平、竹澤 敬人、井野 裕治、坂本 博次、三浦 義正、新畑 博英、林 芳和、佐藤 博之、山本 博徳：（シンポジウム1：小腸疾患の見つけ方と診断・治療のストラテジー）クローン病の小腸狭窄に対するダブルバルーン内視鏡的バルーン拡張術の長期予後。第52回小腸研究会、東京、2014年11月15日
- 27) 沼尾規且：（講演）当科におけるルビプロストン使用経験。学術講演会、宇都宮市、2014 年 6 月 12 日
- 28) 沼尾規且，牛尾 純，岩下ちひろ，渡邊俊司，横山健介，畑中 恒，富山剛，玉田喜一，山本博徳，黒河内 顕，笹沼英紀，佐田尚宏，齊藤倫寛，福嶋敬宜：早期段階からの経過を追えた膵管内に膨張性に発育した膵腫瘍の1切除例。第 25 回東京膵臓研究会，東京，2014 年 11 月 15 日。（第 25 回東京膵臓研究会プログラム：p3 ）
- 29) 小野公平：免疫染色が治療方針の決定に有用であった colitic cancer の 1 例。第 10 回下野 IBD 研究会、自治医科大学、2014 年 7 月 23 日
- 30) 小野公平：診断に難渋した肝腫瘍の 1 例。第 36 回栃木県肝疾患談話会、宇都宮市、2014 年 11 月 15 日
- 31) 小野 公平、三浦 義正、永山 学、井野 裕治、山本 博徳：早期胃癌のリンパ節転移リスクの検討 -ESD後に追加手術を施行した101例の検討より-。第60回栃木県消化器内視鏡研究会、宇都宮、2014年11月29日

- 32) 大澤博之：患者目線から考える上部消化管内視鏡における画像診断 ～ FICE および BLI によるスクリーニングから精密診断まで。 第 4 回 FUJIFILM 内視鏡セミナー、松本市、2014 年 1 月 18 日
- 33) 大澤博之：患者目線から考える上部消化管内視鏡における画像診断 ～ FICE および BLI によるスクリーニングから精密診断まで。 第 4 回 FUJIFILM 内視鏡セミナー、長野市、2014 年 1 月 25 日
- 34) 大澤博之： *H.pylori* 除菌と酸分泌 ～除菌前後の分子マーカーの検討～。 小山地区医師会学術講演会、小山市、2014 年 2 月 28 日
- 35) 大澤博之：患者目線から考える上部消化管内視鏡における画像強調診断。 海南医療センターBLI/FICE ライブデモ、和歌山、2014 年 4 月 18 日
- 36) 大澤博之：酸分泌関連疾患。 武田薬品工業株式会社社外講師勉強会、宇都宮、2014 年 6 月 20 日
- 37) 大澤博之：患者目線から考える上部消化管内視鏡における画像強調診断。 鹿児島市内科医会学術講演会、鹿児島市、2014 年 7 月 11 日
- 38) 大澤博之：患者目線から考える上部消化管内視鏡における画像強調診断。 富士フイルムメディカル内視鏡学術セミナー「画期的な進化を遂げた経鼻内視鏡 画像診断で広がる可能性」、立川市、2014 年 7 月 19 日
- 39) 大澤博之：患者目線から考える上部消化管内視鏡における画像強調診断。 京都内視鏡セミナー、京都、2014 年 7 月 26 日
- 40) 大澤博之：上部消化管疾患の最近の話題 - Blue LASER Imaging による経鼻内視鏡診断, 酸分泌関連疾患とその鑑別 -。小山地区医師会学術講演会、小山市、2014 年 10 月 21 日
- 41) 大澤博之：Blue LASER Imaging による経鼻内視鏡診断。富士フイルムメ

ディカル内視鏡特約店会、神戸市、2014年10月23日

- 42) 大澤博之：患者目線から考える上部消化管内視鏡における画像強調診断。
食道・胃内視鏡セミナー、川口市、2014年11月8日
- 43) 大澤博之：Blue LASER Imagingによる上部消化管疾患の診断-広がるレーザー内視鏡の世界、拡大内視鏡から経鼻内視鏡まで-。第22回経鼻内視鏡研究会 in 関西、大阪、2014年11月15日
- 44) 大澤博之：患者目線から考える上部消化管内視鏡における画像強調診断。
伊勢志摩イメージング2014、三重、2014年11月22日
- 45) 大澤博之：Blue LASER Imagingによる上部消化管疾患の診断-広がるレーザー内視鏡の世界、拡大内視鏡から経鼻内視鏡まで-。武田薬品工業株式会社社外講師勉強会、宇都宮、2014年12月4日
- 46) 佐藤博之：(コメンテーター) IBD 非専門医の日常診療の“?”を解消する！
日本消化器病学会関東支部第328回例会 第6回専門医セミナー(下部消化管)、東京、2014年2月22日
- 47) 佐藤貴一、芳野純治：(特別企画) 消化性潰瘍診療ガイドライン。第100回
日本消化器病学会総会、東京、2014年4月23日
- 48) 篠崎 聡、砂田 圭二郎、大竹 俊哉、山本 博徳：新しいクリップデバイスは優れた開閉機能と位置調整能力を有することで内視鏡治療を安全かつ容易にする。第60回栃木県消化器内視鏡研究会、宇都宮、2014年11月29日
- 49) 菅野健太郎：(監修) ueg journal 1(1), 2014
- 50) 菅野健太郎：(監修) ueg journal 1(2), 2014
- 51) 菅野健太郎：(序) *Helicobacter pylori* 感染と機能性ディスペプシア-最新

の知見—。 *Helicobacter Research* 18(3): 210-212, 2014

- 52) 菅野健太郎：(巻頭言) 日本消化器病学会ガイドラインの刊行にあたって。機能性消化管疾患診療ガイドライン 2014-過敏性腸症候群 (IBS) (編集：日本消化器病学会 理事長 菅野健太郎) 南江堂、2014年4月20日発行
- 53) 菅野健太郎：(巻頭言) 日本消化器病学会ガイドラインの刊行にあたって。機能性消化管疾患診療ガイドライン 2014-機能性ディスぺプシア(FD) (編集：日本消化器病学会 理事長 菅野健太郎) 南江堂、2014年4月20日発行
- 54) 菅野健太郎：(質疑応答：消化器) 機能性ディスぺプシア、胃アトニー、胃不全麻痺の病態および治療薬の効果の違い。日本医事新報 No.4706 (2014.7.5) P.65-66
- 55) 菅野健太郎：第2版 発刊に寄せて。消化器病診療(第2版) (編集：日本消化器病学会) 医学書院、2014年10月31日発行、P. iii-iv
- 56) 菅野健太郎：(特別講演) 消化器病学と栄養科学の連携-予防消化器病学を考える-。日本消化器病学会近畿支部 第100回例会、大阪市、2014年2月22日
- 57) 菅野健太郎：(特別企画: Introduction) 消化器病学会ガイドライン。第100回日本消化器病学会総会、東京、2014年4月23日
- 58) 菅野健太郎：(理事長講演) Next Centennialに向けて。第100回日本消化器病学会総会、東京、2014年4月24日
- 59) 菅野健太郎：*Helicobacter pylori* の発見がもたらしたインパクト。第2回医療セクター研究会、東京、2014年5月20日
- 60) 菅野健太郎：(総括発言) 第4回肥満と消化器疾患研究会、東京、2014年5

月 28 日

- 61) 菅野健太郎：(特別講演) 機能性ディスペプシアの考え方。アコファイド発売 1 周年記念講演会、高知市、2014 年 6 月 17 日
- 62) 菅野健太郎：(基調講演) 京都国際コンセンサス会議について。第 19 回 JAPANGAST Study Group, 札幌市、2014 年 7 月 12 日
- 63) 菅野健太郎：(特別講演) 環境消化器病学入門。第 11 回東京消化器勉強会、東京、2014 年 7 月 23 日
- 64) 菅野健太郎：(ランチョンセミナー) *H.pylori* 感染と機能性ディスペプシア～The Kyoto global consensus meeting for *H.pylori* gastritis～。第 23 回消化器疾患病態治療研究会、札幌市、2014 年 8 月 9 日
- 65) 菅野健太郎：(特別講演) 機能性ディスペプシアの考え方 保険上の問題点について。アコファイド錠発売 1 周年記念講演会、大分市、2014 年 10 月 7 日
- 66) 菅野健太郎：(特別講演) 薬剤性消化管障害の防止。Gastroenterology Seminar, 神奈川県厚木市、2014 年 10 月 31 日
- 67) 菅野健太郎：(特別講演) 近未来の消化器病学：腸内細菌と食事。第 1 回駿河台消化器セミナー、東京、2014 年 11 月 10 日
- 68) 菅野健太郎 (司会)、上村直実：(対談) これでわかる機能性ディスペプシア～保険診療の疑問に答える～。消化器診療 No.100 (2014.11) P.1-7
- 69) 砂田圭二郎：大腸 ESD 困難例の克服-ポケット法とダブルバルーン内視鏡による大腸 ESD-。岡山済生会総合病院、2014 年 8 月 14 日
- 70) 砂田圭二郎：内視鏡規範操作と FICE の有用性。日中内視鏡学術交流、

珠海人民医院（珠海）、中国、2014年9月13日

- 71) 砂田圭二郎：内視鏡規範操作と FICE の有用性。日中内視鏡学術交流、
広西壮族自治区人民医院（南寧）、中国、2014年9月14日
- 72) 牛尾純，横山健介，沼尾規且，畑中恒，富山剛，玉田喜一，福嶋敬宜，佐
田尚宏，山本博徳：EUS-FNA で診断した非機能性微細 PNET の 2 例。第
24 回東京膵臓研究会，東京，2014年5月24日
- 73) 牛尾純，横山健介，沼尾規且，畑中恒，富山剛，玉田喜一，山本博徳，菅
野健太郎：当院における EUS-FNA の成績。第 59 回栃木消化器内視鏡研究
会，宇都宮，2014年3月8日
- 74) 牛尾純，横山健介，沼尾規且，三浦義正，畑中恒，玉田喜一，山本博徳：
十二指腸乳頭部腫瘍に対する内視鏡切除の成績-安全な完全生検を目指し
て-。第 60 回栃木消化器内視鏡研究会，宇都宮，2014年11月29日
- 75) 渡邊俊司：（講演）ウイルス肝炎の検査・治療。第 65 回おやま薬薬連携研
修会、下野市、2014年5月22日
- 76) 渡邊俊司：（講演）トルバプタンの使用経験。サムスカ適応追加記念講演会
in 栃木、宇都宮市、2014年6月12日
- 77) 渡邊俊司：（講演）当院および関連施設におけるソブリアード® 3 剤併用療
法の使用経験と耐性変異の検討。Hepatitis Round Table Conference in 栃
木、宇都宮市、2014年9月24日
- 78) 渡邊俊司：（講演）最新の C 型肝炎治療～新時代の幕開け～。栃木 HCV 薬
剤師セミナー、宇都宮市、2014年11月16日
- 79) 渡邊俊司：（講演）症例提示。ウイルス肝炎学術講演会、宇都宮市、2014
年12月4日

- 80) 山本 博徳：(特別講演) ダブルバルーン内視鏡の活用及び安全かつ確実な ESD のコツ。第 5 回宮崎県消化管セミナー、宮崎市、宮崎、2014 年 1 月 9 日
- 81) 山本 博徳：(講演) ダブルバルーン内視鏡の活用及び安全かつ確実な ESD のコツ。第 31 回徳島消化器内視鏡治療研究会、徳島市、徳島、2014 年 1 月 15 日
- 82) 山本 博徳：(コメンテーター) 各画像診断法の進歩。第 13 回大腸画像アカデミー (CIA)、東京、2014 年 1 月 18 日
- 83) 山本 博徳：(ライブデモ) 第 3 回関西消化器内視鏡ライブコース、大阪狭山市、大阪、2014 年 2 月 9 日
- 84) 山本 博徳：(講演) 小腸疾患に対する診断的アプローチ。第 10 回日本消化管学会総会学術集会、福島市、福島、2014 年 2 月 14 日
- 85) 山本 博徳：(講演) 小腸腫瘍の内視鏡診断。第 10 回 Gut Challenge Meeting、東京、2014 年 3 月 15 日
- 86) 山本 博徳：(講演) ダブルバルーン内視鏡を用いたがん診療の現状。東京大学・横浜市立大学・東邦大学・自治医科大学 がんプロ合同セミナー、下野市、2014 年 5 月 22 日
- 87) 山本 博徳：(講演) 世界初！人間の小腸の中を覗く。自治医科大学大学院医学研究科 大学院説明会、埼玉、2014 年 5 月 26 日
- 88) 山本 博徳：(特別講演) ダブルバルーン内視鏡の最新と大腸 ESD ポケット法。第 17 回三重臨床消化器研究会、津市、三重、2014 年 6 月 7 日
- 89) 山本博徳：(レクチャー) 消化器疾患治療の最前線。小山・下野地区 消化器疾患連携の会、小山市、2014 年 6 月 26 日

- 90) 山本 博徳：(講演：ミニレクチャー) ESD の効率的・効果的な指導。第 14 回 EMR/ESD 研究会、東京、2014 年 7 月 13 日
- 91) 山本 博徳：(講演) 地域医療から世界への発信 ～ダブルバルーン内視鏡と ESD～。山本教授の記念講演、東京、2014 年 8 月 15 日
- 92) 山本 博徳：(ライブデモ) Endo-Skill Update 2014、佐久市、長野、2013 年 9 月 6 日
- 93) 山本 博徳：(特別講演) 地域医療から世界への発信 ～ダブルバルーン内視鏡と ESD～。第 15 回消化器内科学教室同門会総会、宇都宮市、2014 年 9 月 7 日
- 94) 山本 博徳：(講演) ダブルバルーン内視鏡の最新と大腸 ESD ポケット法。第 25 回浜名湖胃と腸フォーラム、浜松市、静岡、2014 年 9 月 13 日
- 95) 山本 博徳：(講演) 下部消化管内視鏡学 小腸内視鏡も含めて。平成 26 年度栃木県消化器内視鏡医学講習会、宇都宮、2014 年 9 月 14 日
- 96) 山本 博徳：(講演) クロウン病の診断治療におけるダブルバルーン内視鏡の役割と最新の話題。南予 IBD セミナー、宇和島市、愛媛、2014 年 9 月 27 日
- 97) 山本 博徳：(特別講演) 地域医療から世界への発信 ～ダブルバルーン内視鏡と ESD～。第三回へき地医療を考える、高知市、高知、2014 年 11 月 8 日
- 98) 山本 博徳：(講演：ランチョンセミナー) 新型ダブルバルーン内視鏡による小腸診療の進歩と今後の可能性。第 52 回小腸研究会、東京、2014 年 11 月 15 日
- 99) 山本 博徳：(Closing remarks) 本邦における酸関連疾患の時代変遷。ネキ

シウム発売 3 周年記念講演会、宇都宮市、2014 年 12 月 3 日

- 100) 山本 博徳：(講演) ダブルバルーン内視鏡治療の最先端と将来展望。
日本消化器病学会 第 104 回支部例会、大分市、大分、2014 年 12 月 5 日
- 101) 矢野智則：(招待講演)「各画像診断法の進歩」バルーン内視鏡。 第13回大腸画像アカデミー、東京、2014年1月18日
- 102) 矢野智則：第 2 世代 DBE による小腸内視鏡診断・治療。第 18 回小腸内視鏡研究会、東京、2014 年 2 月 8 日
- 103) 矢野智則：(ランチョンセミナー) 第 2 世代 DBE による小腸内視鏡の新時代。第 100 回日本消化器病学会総会、東京、2014 年 4 月 26 日
- 104) 矢野智則：(招待講演) Do different enteroscope make difference? 台湾中華学会学術講演会、台北、中華民国、2014 年 6 月 28 日
- 105) 矢野智則：(招待講演) ダブルバルーン内視鏡～診断と治療～。 第5回日本小児小腸内視鏡検討会、大阪、2014年7月6日
- 106) 矢野智則：(講演) 第二世代 DBE による内視鏡治療。TV Takeda Alimentary Conference, 自治医科大学、2014 年 10 月 29 日
- 107) 横山健介、牛尾純、沼尾規且、畑中恒、富山剛、玉田喜一、山本博徳：
超音波内視鏡下穿刺吸引生検 (EUS-FNA) 後に食道内腔に腫瘍が露出した縦隔腫瘍の一例。第 13 回 FNA club Japan, 東京、2014 年 8 月 23 日
- 108) Sugano K: (Session) Limitations of Rome III criteria in functional dyspepsia and future directions. The 5th Asian Postgraduate Course on Neurogastroenterology & Motility (APNM 2014), Seoul, Korea, April 5, 2014

- 109) Sugano K: Report Kyoto global consensus on *H pylori*. HEALTHY STOMACH INITIATIVE, Chicago, USA, May 4, 2014
- 110) Sugano K: New Strategy in the Prevention of Recurrent Peptic Ulcer. Taiwan Digestive Disease Week (TDDW2014), Kaohsiung, Taiwan, October 3, 2014
- 111) Sugano K: Viewpoint from High Gastric Cancer Prevalence. Taiwan Digestive Disease Week (TDDW2014), Kaohsiung, Taiwan, October 5, 2014
- 112) Sugano K: (Session : Upper GI) *Helicobacter Pylori* and Dyspepsia. APDW 2014, Bali, Indonesia, November 24, 2014
- 113) Sugano K: (Session: Lower GI) Management of ileo-caecal Crohn's disease. APDW 2014, Bali, Indonesia, November 24, 2014
- 114) Sunada K: Pocket-creation method (PCM) achieves safe, reliable, and efficient colorectal ESD. TAN TOCK SENG HOSPITAL, Singapore, December 13, 2014
- 115) Yamamoto H : (Lecture) 小腸疾患の内視鏡診断と治療。 Diseases The 2014 Southern Digestive Disease Forum & 10th National Academic Congress on Intestinal, Guangzhou, China, June 20, 2014
- 116) Yamamoto H : (Lecture) 新型ダブルバルーン内視鏡による小腸診断と治療。 Diseases The 2014 Southern Digestive Disease Forum & 10th National Academic Congress on Intestinal, Guangzhou, China, June 20, 2014
- 117) Yamamoto H : (Live Demonstration) Diseases The 2014 Southern Digestive Disease Forum & 10th National Academic Congress on Intestinal, Guangzhou, China, June 21, 2014

- 118) Yamamoto H : (Lecture) Clinical application & technique of small bowel enteroscopy. Center The International Workshop of Global Digestive Disease Center of Konkuk University Medical Center, International Teleconference Room and Global Digestive Disease Center, Seoul, Korea, July 12, 2014
- 119) Yamamoto H : (Live Demonstration) Small bowel enteroscopy (P-J polyposis). 2014 International Hub in Advanced Endoscop, Seoul, Korea, July 12, 2014
- 120) Yamamoto H : (Lecture) Crohn's disease: from diagnostic to therapy. Endoscopy 23rd International Course of Therapeutic Digestive Endoscopy of the HCFMUSP and 8th Latin American Course of Endoscopic Capsule and Endoscopy, Centro de Convencoes Reboucas, Sao Paulo, July 26, 2014
- 121) Yamamoto H : (Lecture) Complications of enteroscopy. Endoscopy 23rd International Course of Therapeutic Digestive Endoscopy of the HCFMUSP and 8th Latin American Course of Endoscopic Capsule and Endoscopy, Centro de Convencoes Reboucas, Sao Paulo, Brazil, July 26, 2014
- 122) Yamamoto H : (Lecture) How to perform endoscopic follow-up of the small bowel polyposis?. Endoscopy 23rd International Course of Therapeutic Digestive Endoscopy of the HCFMUSP and 8th Latin American Course of Endoscopic Capsule and Endoscopy, Centro de Convencoes Reboucas, Sao Paulo, July 26, 2014
- 123) Yamamoto H : (Lecture) State of Art: How to avoid the complications of enteroscopy?. Endoscopy 23rd International Course of Therapeutic Digestive Endoscopy of the HCFMUSP and 8th Latin American Course of Endoscopic Capsule and Endoscopy, Centro de Convencoes Reboucas, Sao Paulo, July 26, 2014

- 124) Yamamoto H: (Lecture) Present and future of flexible spectral imaging color enhancement and blue laser imaging. Endoscopy 23rd International Course of Therapeutic Digestive Endoscopy of the HCFMUSP and 8th Latin American Course of Endoscopic Capsule and Endoscopy, Centro de Convenções Rebouças, Sao Paulo, Brazil, July 27, 2014
- 125) Yamamoto H : (Lecture) Direct percutaneous endoscopic jejunostomy using double balloon endoscopy and magnetic anchors. Endoscopy 23rd International Course of Therapeutic Digestive Endoscopy of the HCFMUSP and 8th Latin American Course of Endoscopic Capsule and Endoscopy, Centro de Convenções Rebouças, Sao Paulo, Brazil, July 27, 2014
- 126) Yamamoto H : (Live Demonstration) Endoscopy 23rd International Course of Therapeutic Digestive Endoscopy of the HCFMUSP and 8th Latin American Course of Endoscopic Capsule and Endoscopy, Centro de Convenções Rebouças, Sao Paulo, July 28, 2014
- 127) Yamamoto H : (Live Demonstration) Endoscopy 23rd International Course of Therapeutic Digestive Endoscopy of the HCFMUSP and 8th Latin American Course of Endoscopic Capsule and Endoscopy, Centro de Convenções Rebouças, Sao Paulo, Brazil, July 29, 2014
- 128) Yamamoto H : (Live Demonstration) Endoscopy 27th International Course on Therapeutic, St. Michael's Hospital, Toronto, Canada, October 2, 2014
- 129) Yamamoto H : (Lecture) Occult obscure bleeding. Endoscopy 27th International Course on Therapeutic, The Fairmont Royal York Hotel, Toronto, Canada, October 2, 2014

- 130) Yamamoto H: (Live Demonstration) Expert at Hospital. APDW2014, Bali Nusa Dua Convention Center, Bali, Indonesia, November 23, 2014
- 131) Yamamoto H: (Lecture) The role of DBE in management of GI diseases. APDW2014, Bali Nusa Dua Convention Center, Bali, Indonesia, November 24, 2014
- 132) Yamamoto H: (Lecture) Therapeutic double balloon enteroscopy for small bowel diseases. APDW2014, Bali Nusa Dua Convention Center, Bali, Indonesia, November 25, 2014
- 133) Yano T: Current methods in eneteroscopy. First course of double balloon enteroscopy, Bogota, Columbia, October 3, 2014
- 134) Yano T: Enteroscopy in altered digestive anatomy. First course of double balloon enteroscopy. Bogota, Columbia, October 3, 2014
- 135) Yano T: Occult and obscure gastrointestinal bleeding, use of enteroscopy. First course of double balloon enteroscopy, Bogota, Columbia, October 3, 2014
- 136) Yano T: Therapeutic deep enteroscopy: Technique and Indications. ASGE Graduate Course in SIED 2014, Buenos Aires, Argentina, October 6, 2014

座長・司会

畑中恒：(座長) 第98回日本消化器内視鏡学会関東地方会、東京、2014年6月

15日

畑中恒：(座長) 第99回日本消化器内視鏡学会関東地方会、東京、2014年12月6日

林芳和：(座長) 第99回日本消化器内視鏡学会関東地方会、東京、2014年12月6日

磯田憲夫：(座長) 第100回日本消化器病学会総会、東京、2014年4月24日

磯田憲夫：(司会) 第50回日本肝臓学会総会、東京、2014年5月30日

磯田憲夫：(座長) サムスカ適応追加記念講演会 in 栃木、宇都宮市、2014年6月12日

磯田憲夫：(座長) 第23回栃木超音波研究会、宇都宮市、2014年6月13日

磯田憲夫：(司会) 市民公開講座 肝疾患の病態と治療 2014, 宇都宮市、2014年11月3日

磯田憲夫：(座長) ソブリアード発売一周年記念講演会、宇都宮市、2014年11月6日

磯田憲夫：(座長) 第4回栃木消化器病フォーラム、宇都宮市、2014年11月13日

磯田憲夫：(座長) 栃木県C型肝炎学術講演会、宇都宮市、2014年11月19日

三浦義正：(座長) 第99回日本消化器内視鏡学会関東地方会、東京、2014年12月7日

武藤弘行、辻井正彦：(座長：Research Forum) 第100回日本消化器病学会総

会、東京、2014年4月26日

佐藤博之：(座長) 第10回下野IBD研究会、自治医科大学、2014年7月23日

佐藤貴一：(座長) 第56回日本消化器病学会大会、神戸、2014年10月23日

菅野健太郎：(総合司会) ヘリコバクター・ピロリ総除菌時代の幕開け、東京、2014年2月2日

菅野健太郎：(司会：特別講演) 第18回小腸内視鏡研究会、東京、2014年2月8日

菅野健太郎：(座長：特別講演) 第86回日本胃癌学会総会、横浜、2014年3月21日

菅野健太郎：(座長：ランチョンセミナー) 第86回日本胃癌学会総会、横浜、2014年3月22日

菅野健太郎：(司会：会長講演) 第100回日本消化器病学会総会、東京、2014年4月23日

菅野健太郎：(総合司会) アコファイド発売1周年記念講演会、東京、2014年5月31日

菅野健太郎：(座長：特別講演) アコファイド発売1周年記念講演会、東京、2014年5月31日

菅野健太郎：(司会：特別講演) 第20回日本ヘリコバクター学会学術集会、東京、2014年6月28日

菅野健太郎：(司会：ランチョンセミナー) 第20回日本ヘリコバクター学会学

術集会、東京、2014年6月29日

菅野健太郎：(司会) 第19回 JAPANGAST Study Group, 札幌市、2014年7月12日

菅野健太郎：(司会：サテライトシンポジウム) 第88回日本消化器内視鏡学会総会、神戸、2014年10月24日

菅野健太郎：(司会：ランチョンセミナー) 第8回機能性ディスペプシア研究会、東京、2014年11月7日

菅野健太郎、森正樹：(司会) 第14回医療セミナー (JDDW) , 神戸、2014年10月25日

菅野健太郎、榊信廣：(司会：サテライトシンポジウム) BLI 診断の今後の展望、神戸、2014年10月24日

玉田喜一：(座長) 第50回日本胆道学会学術集会、東京、2014年9月26日

玉田喜一：(座長) 第88回日本消化器内視鏡学会総会、神戸、2014年10月24日

渡邊俊司：(座長) 日本消化器病学会関東支部第328回例会、東京、2014年2月22日

山本 博徳：(司会：ワークショップ) 小腸疾患の内視鏡診断治療の最前線。第10回日本消化管学会総会学術集会、福島市、福島、2014年2月15日

山本 博徳：(司会) 小腸疾患の診断と治療。第28回日本消化器内視鏡学会関東セミナー、東京、2014年7月20日

山本博徳：(座長：特別講演) 第10回下野IBD研究会、自治医科大学、2014

年 7 月 23 日

山本 博徳：(座長：特別講演) 潰瘍性大腸炎の治療戦略 -新規治療をいつ、どのように用いるか?-。第 2 回 IBD Clinical Seminar、宇都宮市、2014 年 9 月 19 日

山本 博徳：(座長) 第 5 回栃木 ESD フォーラム、宇都宮、2014 年 9 月 24 日

山本 博徳：(座長：特別講演) 腸内細菌と免疫疾患。第一回 消化器内科セミナー (大学院特別講義)、下野市、2014 年 9 月 25 日

山本 博徳：(司会：モーニングセミナー3 (共催：富士フイルムメディカル(株))) ダブルバルーン内視鏡を用いた術後腸管を有する胆膵疾患の診断治療の現状と将来展望。第 50 回日本胆道学会学術集会、東京、2014 年 9 月 27 日

山本博徳：(座長：サテライトシンポジウム) 第 88 回日本消化器内視鏡学会総会、神戸、2014 年 10 月 23 日

山本博徳：(座長) TV Takeda Alimentary Conference, 自治医科大学、2014 年 10 月 29 日

山本 博徳：(Chairperson) Therapeutic targeting of microenvironment。Cancer and Microenvironment The 11th Nikko International Symposium 2014 Inflammation、下野市、2014 年 10 月 30 日

山本博徳：(座長) 栃木県大腸内視鏡検査・手技講演会、宇都宮、2014 年 10 月 31 日

山本博徳：(司会：ランチョンセミナー) 第 99 回日本消化器内視鏡学会関東地方会、東京、2014 年 12 月 7 日

山本博徳：(司会：ワークショップ) 第 99 回日本消化器内視鏡学会関東地方会、

東京、2014年12月7日

山本博徳、後藤秀実：(司会：ワークショップ) 第100回日本消化器病学会総会、東京、2014年4月26日

山本博徳、緒方晴彦：(司会) 第98回日本消化器内視鏡学会関東地方会、東京、2014年6月14日

山本博徳、豊永高史：(司会：ワークショップ) 第88回日本消化器内視鏡学会総会、DDW2014, 神戸、2014年10月24日

矢野智則：(座長) 第100回日本消化器病学会総会、東京、2014年4月24日

矢野智則：(座長) 第88回日本消化器内視鏡学会総会、神戸、2014年10月26日

矢野智則：(座長) 第99回日本消化器内視鏡学会関東地方会、東京、2014年12月6日

Sugano K: (Chair: International Session (Lecture)) アジア太平洋消化器病リーダーとの国際パネルディスカッション「アジア太平洋地域における消化器病の動向と未来」。第56回日本消化器病学会大会、神戸、2014年10月23日

Sugano K: (Chair) 4th Asian Pacific Single Topic Conference, Tagaytay City, Philippines, January 11, 2014

Sugano K: (Chair) European *Helicobacter* Study Group XXVIIth International Workshop, Rome, Italy, September 13, 2014

Sugano K: (Moderator) Taiwan Digestive Disease Week (TDDW2014), Kaohsiung, Taiwan, October 4, 2014

Sugano K: (Chair : Upper GI) APDW 2014, Bali, Indonesia, November 24, 2014

Sugano K: (Chair : Lower GI) APDW 2014, Bali, Indonesia, November 24, 2014